

葛飾フットサルリーグ速報

最終節

K1リーグ		
SHIMI'S	7対4	FREEDOM
SHIMI'S	5対3	FREEDOM
SHIMI'S	4対6	いさか
MXPX	5対2	タコボーズ
不夜城	2対2	大江戸FC
不夜城	8対2	FREEDOM
Doorz	1対1	黄金世代

K2リーグ		
ASC	1対7	ホソヤ
キングジョー	4対6	Y'z
いいいちこ	2対3	野人
酒乱	10対2	ういるす
野人	6対4	FREEDOM
酒乱	5対2	FREEDOM

K3リーグ		
ボンビーズB	8対5	FREEDOM
T-BRONZE	3対6	ぼるたん
ナカノイソ	9対5	サウス
ナカノイソ	8対2	FREEDOM
スティーズ	3対0	ジニアス

K1リーグ		
Doorz	10対3	FREEDOM
Doorz	2対5	FREEDOM
Doorz	9対1	FREEDOM

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、不夜城	40	↑	優勝
2、イサカ	37	↑	少し噛み合わず
3、大江戸FC	28	→	押さえ込んだ
4、MXPX	27	↑	小金井先制弾
5、SHIMI'S	24	→	若手との融合
6、Doorz	23	→	小倉個人技光
7、タコボーズ	16	↓	支配していたが
8、黄金世代	14	→	ゴール欠乏症

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、いいいちこ	37	↓	優勝
2、酒乱	33	↑	圧勝！！
3、野人	26	↑	本領発揮！！
4、ホソヤ	22	↑	竹内魅せる！
5、ASC	20	↓	スタミナが
6、ういるす	17	↓	守ったが
7、Y'z	13	↑	追いつけた
8、キング	8	↓	勝てたのに

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、バルタン	40	↑	優勝
2、ナカノイソ	35	↑	逆転2位
3、ボンビーズ	34	↑	確実な底上げ
4、T-BRONZE	21	↓	追いつけたが
5、ジニアス	15	↓	スタミナ切れ
6、スティーズ	12	↑	快勝
7、サウスクラブ	0	↓	良かったが
8、募集中			

K1リーグ

SHIMI'S 対 FREEDOMの対戦は、序盤SHIMI'S関を軸に華麗なパスワークを披露し、FREEDOMを崩していった。中盤に欠けて動きが鈍くなった所をFREEDOMに追い込まれ同点まで追いつかれたが、キーパーがファインセーブを連発しFREEDOMの流れを打ち切った。終盤1点をもぎ取ると、FREEDOMを突き放して行った。

MXPX 対 タコボーズの対戦は、序盤MXPX小金井の技ありミドルが、飛び出し先制した。タコも今期ベストメンバーに近い体制で臨んだこともあり、前半はMXよりも押し気味に試合を展開していた。後半に入りMXセットプレーなどで上手さをみせ徐々に得点を突き放して行った。タコも押し気味であっただけに残念な試合運びとなった。

チームイサカ 対 SHIMI'Sの対戦は、両チームとも個人技パスワーク共に最高のパフォーマンスをみせ互角の展開となった。特にSHIMI'S田中のドリブルは、緩急もありリーグトップレベルだが、最後で遠慮？なのかパスしてしまうので、強引差ができれば勝負の行方は逆になっていたと思われるだけに残念だ。

大江戸FC 対 不夜城の対戦は、序盤大江戸の作戦が見事はまり不夜城の攻め手を奪った。攻撃でも得意の空中戦を制し、大江戸坂口が折り返し斉藤が押し込み最高のゴールが生まれた。後半、大江戸に流れがあったが、不夜城原田の個人技で状況を打開した。終盤に同点に追いつかれたが、大江戸は単独3位を勝ち取った。

黄金世代 対 Doorz Raceの対戦は、エース唐澤、小林を欠くDoorzの攻撃に精彩を欠くかと思われたが、高い個人技とパスワークで黄金守備を崩し先制した。負けられない黄金も今関のミドルで取り返すも今日も得点が、続かず痛すぎる痛みわけとなった。

K2リーグ

ホソヤ 対 ASCの対戦は、序盤からホソヤのパスワークが冴えASCディフェンスを振り回していった。ホソヤ竹内の個人技でサイドを抜き去り先制点を叩き出すとゴールラッシュになった。ASCもショートパスを繋ぎホソヤを崩していくが、運動量の差もありゴールエリアまで持ち込めなかった。後半前半の調子そのままに試合が展開し、ホソヤの快勝となった。

キングジョー 対 Y'zの対戦は、前半キングジョーの速攻がY'zの出足を押しさえ先制した。ディフェンスでもキングキーパー岩崎が、奮闘を見せY'zの攻撃を防いでいた。後半に入ってY'zのパス回しが冴え出すとキングディフェンスが、崩れ始め失点をしてしまった。攻撃でも詰めで外してしまい、キングは惜しい試合を落してしまった。

野人 対 いいいちこの対戦は、いいいちこ守護神山田の負傷とエース新井の不在とでいいいちこの立ち上がりは、噛み合っておらず野人の素早い動きに対応できず前半で3点のビハインドを負った。後半、新井の参加からチームが機能したし2点まで追いついたが、野人の運動量豊富なディフェンスで追いつくことができなかった。野人も終盤に来て本来の力を取り戻してきたので、次シーズンのスタートダッシュに期待する。

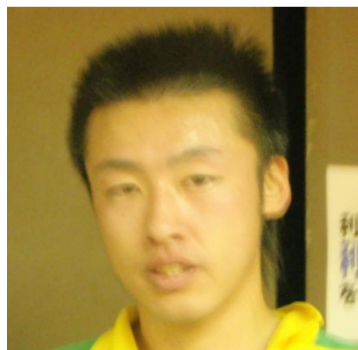
酒乱 対 ういるすの対戦は、序盤人数が集まるようになった酒乱は、強くしっかりと組むと宮内のポストを上手く使い怒涛の攻撃をみせた。ういるすもしっかりと守備をするので定評があるが、今日の酒乱は手を付けられない状態で堅いういるす守備陣を粉砕し勝利となった。

K3リーグ

ボンビーズB 対 FREEDOMの対戦は、ボンビーズ怒涛の攻撃が開始早々始まった。リーグ始めは個人技で突っ込むケースが多かったが、終盤に来てしっかりと組み立てての勝利が目立つようになり、確実に力をつけて来ている。序盤の大量得点で、後半チーム底上げのため市川キーパー作戦で多少追いつかれたものの最終戦快勝となった。

ぼるたんCLUB 対 T-BRONZEの対戦は、今日も前半からぼるたん攻撃陣が、怒涛の攻撃をみせT-BROの守備が整う前に得点を重ねて言った。後半T-BRO中村が遅れて参加するとボールが、回るようになりぼるたんに徐々に追い詰めていったが、序盤のリードもあり、ぼるたんの快勝となった。

ナカノイソブラ 対 サウスクラブの対戦は、4人対4人の特異な形で始まった。前半からナカノ太田、新里、中野、リーダー？のパス回しが冴えサウスディフェンスを崩していった。後半も同様にナカノが攻め続け快勝となった。サウスも4人でスペースが出来たのかいつもより速攻が決まりいい時間帯があったのでこの形を次シーズンに期待する。



MVP SHIMI'S
関 潤哉選手
助っ人のキーパーが、上手で勝てました。



MVP ボンビーズB
菅原 雅彦選手
1年1ヶ月です！！



MVP MXPX
小金井 和也選手
みんなのおかげ



MVP ホソヤ
竹内 祐貴選手
トンカツ食べに来てください！(トンカツ雄)



MVP 酒乱
宮内 亮選手
仲間を持ってるな！！